

2027 年度 本学大学院進学予定者むけ奨学金について

『**本学独自の学内奨学金**』と『**日本学生支援機構の貸与奨学金**』があります。

本学独自の奨学金制度



- ・「授業料の一部減免」年額 276,000 円
- ・大学院入学試験合格後に全額納付した春学期の学費のうち 138,000 円を 7 月に返金
秋学期学費は 138,000 円を差し引いた金額を納付することとなるため、返金はない
- ・進学先の指導教員の推薦が必要
- ・年 4 回、研究の進捗状況を報告する義務あり
- ・1 年次から採用された場合、継続審査により最大で 2 年間の減免（欠員募集で 2 年次採用の場合は 1 年間）

【対象】大学院前期課程、修士課程の学生

【募集時期】2027.4.1～2027.4.10 予定

【応募条件】人物・学業ともに優秀であって経済的理由により修学困難と認められる者

授業料後払い制度

日本学生支援機構

- ・日本学生支援機構の貸与奨学金で、「授業料支援金」と「生活費奨学金」を合わせた制度
- ・『授業料』のみ、当該制度の対象となるため、専攻ごとに金額が異なる
- ・修了後、収入に応じた返還（機関保証料含む）
- ・併せて「生活奨学金」として月額 2 万円又は 4 万円（選択可）の貸与が受けられるが、第一種貸与奨学金の申込は不可
- ・予約採用（2027 年度入学者用）を 2026.10.1～2026.10.16 に申請し、第一種奨学金に採用されないと当該制度は利用できない
- ・大学院進学後に日本学生支援機構の手続きを行わないと制度は適用されない
- ・返還免除制度あり

【対象】大学院進学予定者

【申請】①予約採用 2026.10.1～2026.10.16

②入学課へ申請書提出 2027.1.15 必着

上記、①②の手続きが必要

返還免除内定制度

日本学生支援機構

- ・対象要件は、以下 3 点を満たす必要あり
 - (1) 大学学部等において修学支援新制度を利用していること又は非課税世帯である
 - (2) 科学技術イノベーション創出に寄与する分野（情報・AI、量子、マテリアル等）又は大学の強みや地域の強み等を生かした分野への進学を希望していること
 - (3) 将来上記（2）の分野における研究能力又は高度の専門性を要する職業等に必要の高度の能力を備えて活動できると認められる人
 - ・進学先の指導教員の推薦が必要
 - ・第一種奨学金不採用の場合は、内定制度は失効
 - ・2 年次進級前に中間評価あり
 - ・2 年次修了時に返還免除を申請し、日本学生支援機構から認定されないと返還免除とはならない
- 【申請時期】2027.1.4～2027.1.15

予約採用

日本学生支援機構

- ・2026 年秋に予約採用を募集
 - ・大学院 8 月募集で応募する学生のみならず、1 月募集の学生の応募も可能
 - ・進学後の 2027 年 4 月に「進学届」を提出しないと予約採用は失効
 - ・進学後、4 月中旬までに手続きが完了すれば 2027 年 5 月中旬に振り込まれる予定
 - ・「奨学金確認書兼地方税同意書」を日本学生支援機構へ 10 月 31 日必着で郵送すること
- 【対象】大学院進学予定者
- 【募集時期】2026.10.1～2026.10.16

【問い合わせ先】金沢八景キャンパス 学生生活課

Mail : shougaku@kanto-gakuin.ac.jp

TEL : 045-786-7012